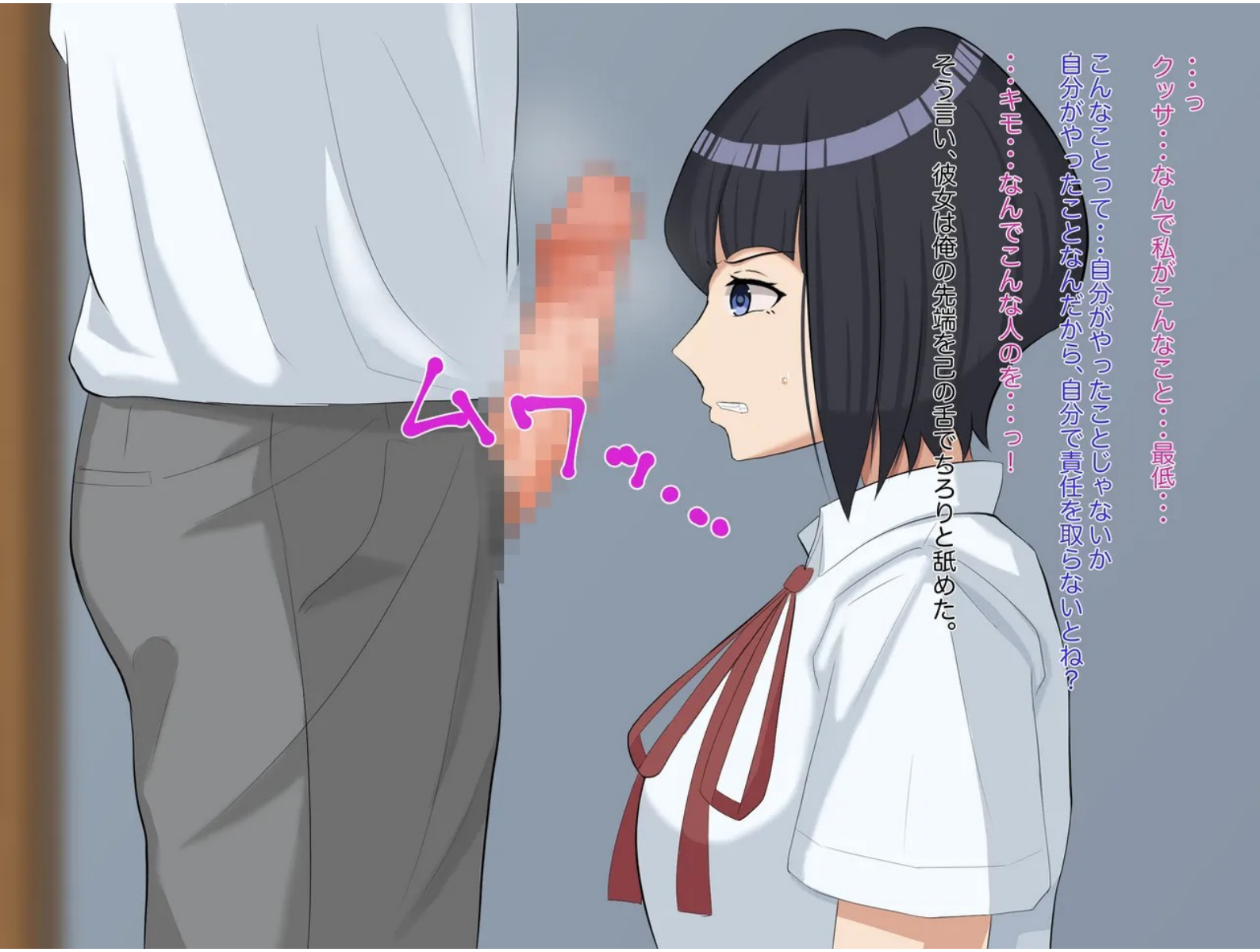
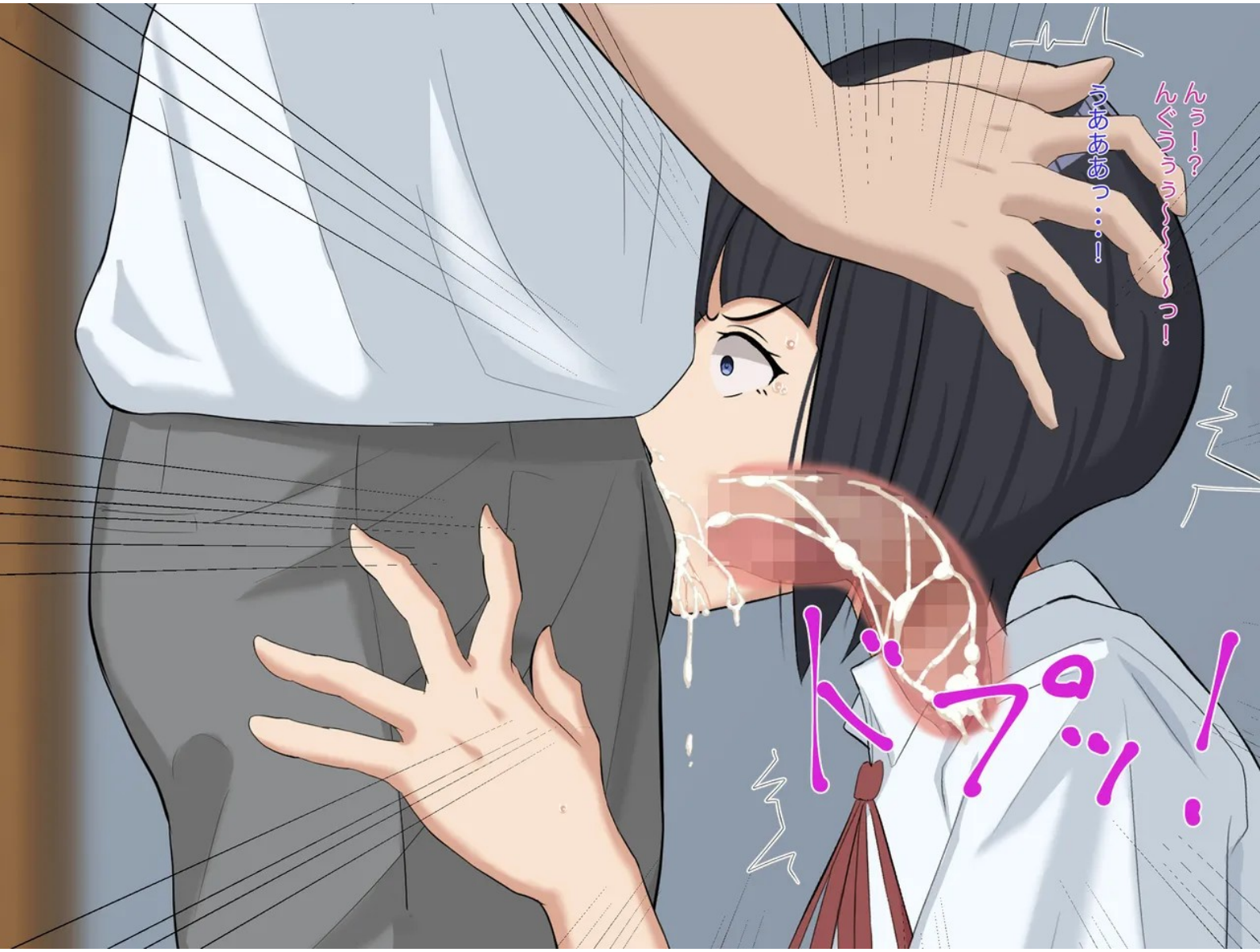
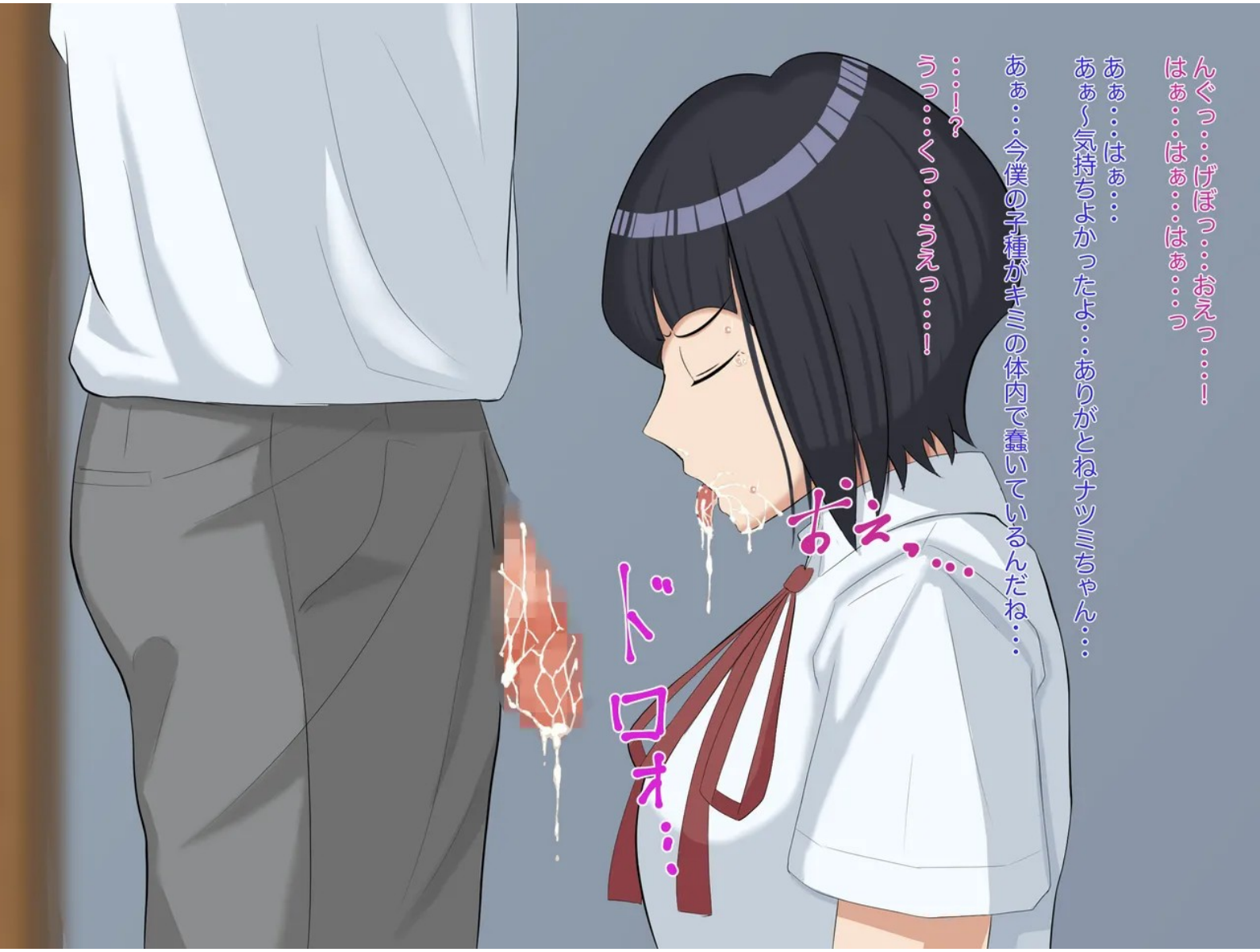
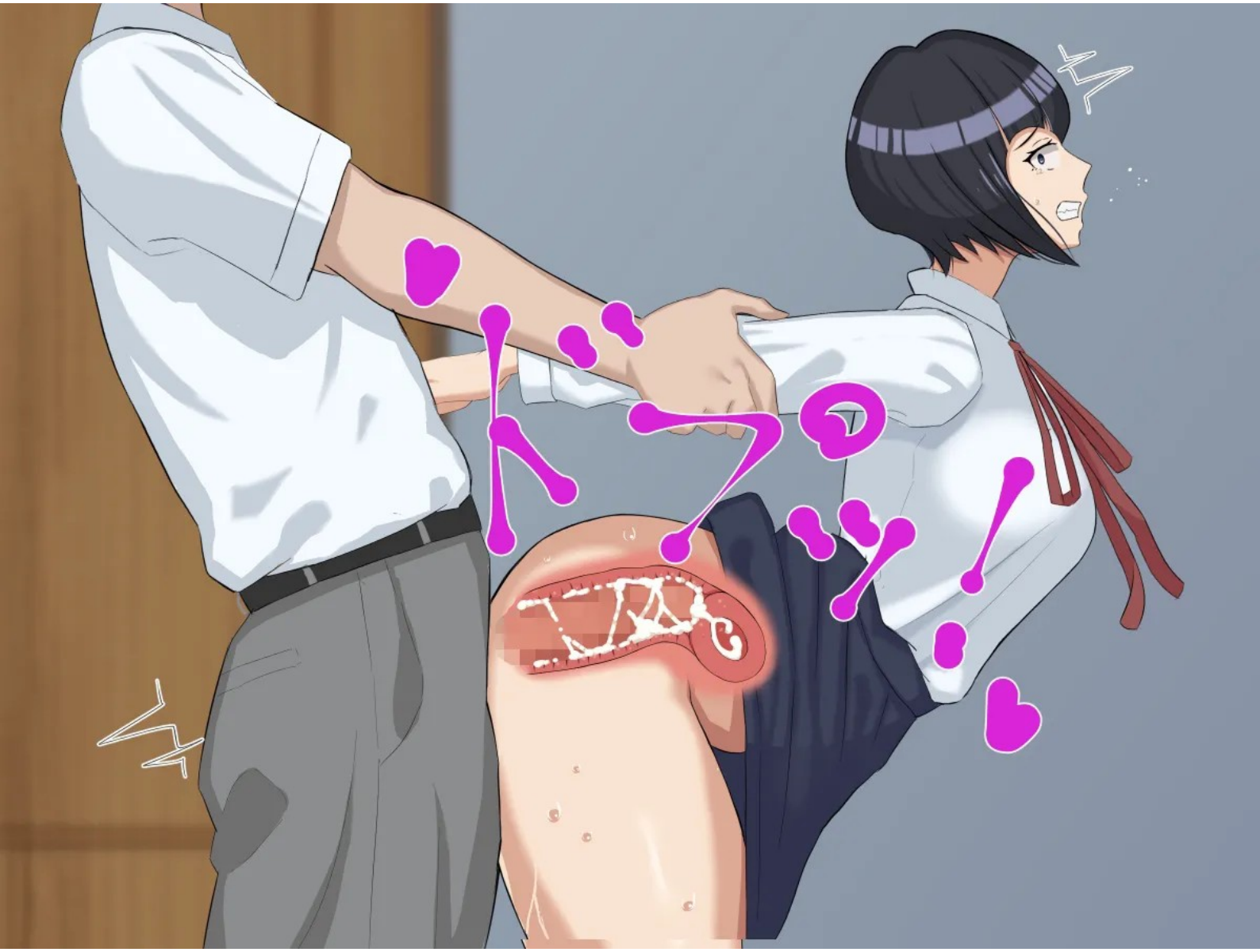

…っ
クッサ…なんで私がこんなこと…最低…
こんなことって…自分がやったことじゃないか
自分がやったことなんだから、自分で責任を取らないとね？
…キモ…なんでこんな人のを…っ！
そう言い、彼女は俺の先端を己の舌でちろりと舐めた。
ムワ…

んぐっ！？うう～～～っ！
ああ～～～っ！
いいね・・これだよ・・ナツミちゃんの喉気持ちいいよ・・・！
やっぱり使えるものはなんでも使わないとね・・・！
下腹部に当たる彼女の前髪の感覚が心地いい。
亀頭に感じる上顎の硬い感覚と、柔らかな舌の感覚
密着した部分に空気が入り込む淫靡な水音が
俺の興奮をさらに加速させていく。
ズリュッ！

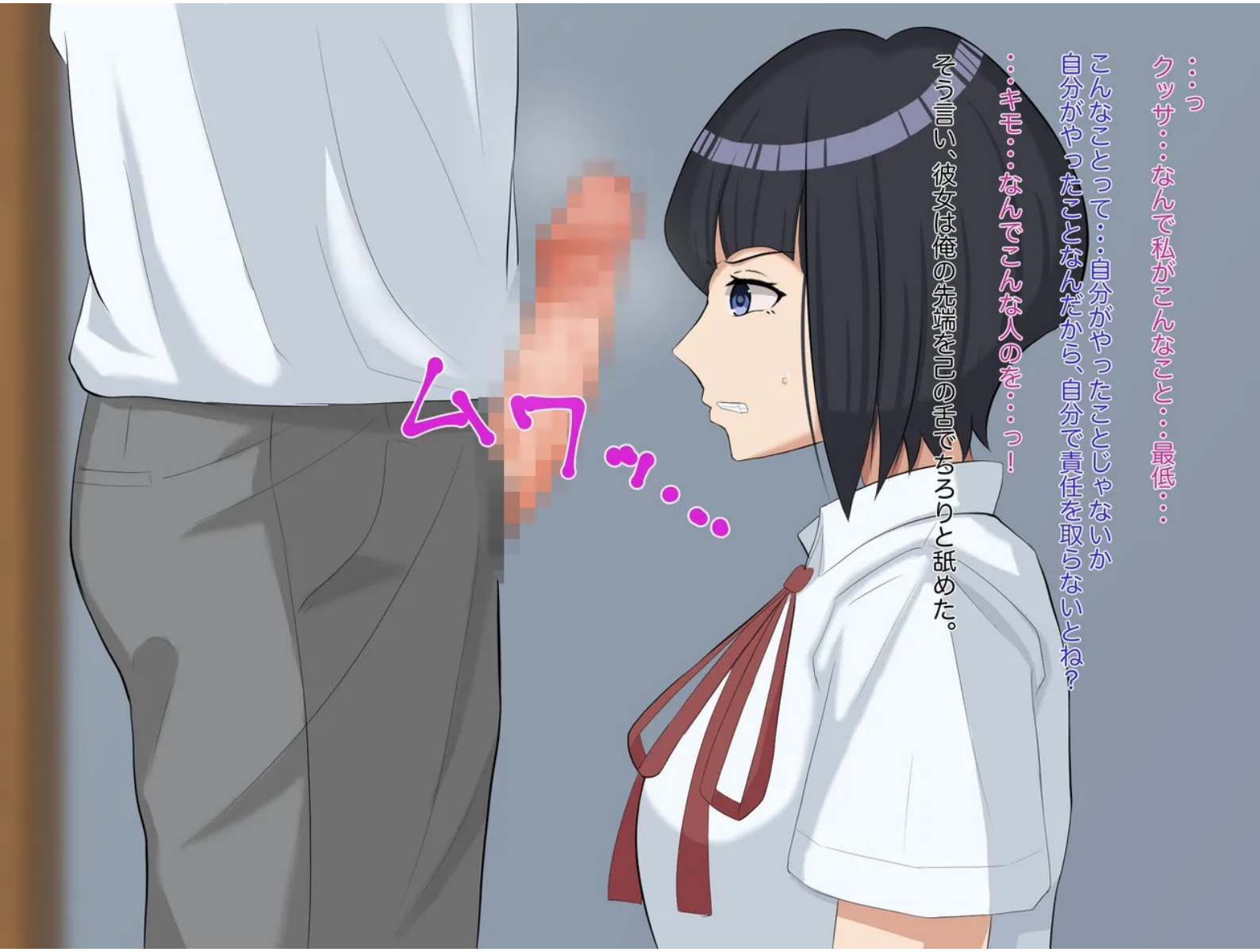

んぅ！？
んぐぅぅぅ～～～～っ！
うあああっ・・・！
トプッ！


んぐっ…げぼっ…おえっ…！
はぁ…はぁ…はぁ…っ
あぁ…はぁ…
あぁ～気持ちよかったよ…ありがとねナツミちゃん…
あぁ…今僕の子種がキミの体内で蠢いているんだね…
…！？
うっ…くっ…うえっ…！
おえ…
ドロォ…

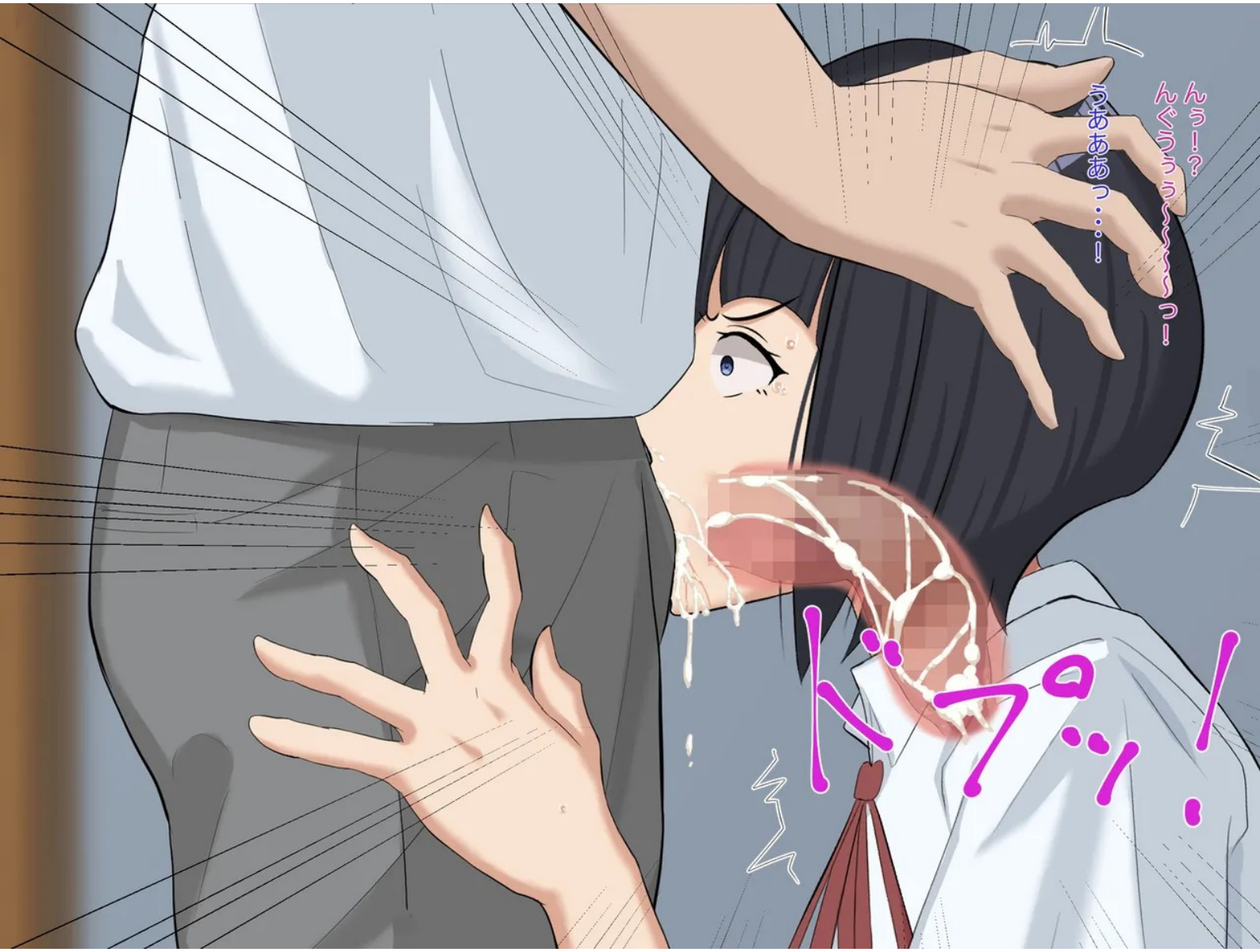
アフ…ン…

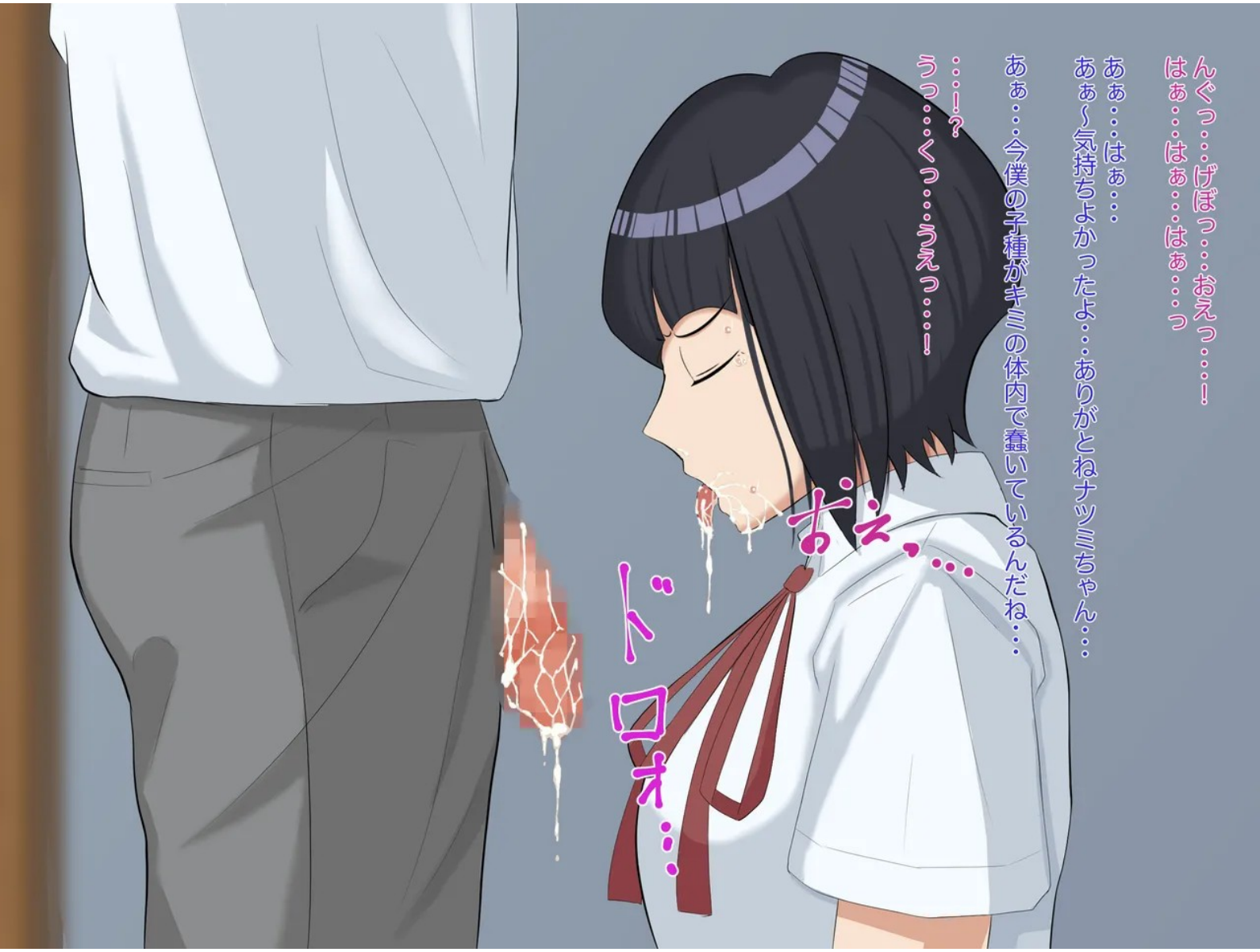

ドクッ!

ドロォ…♥

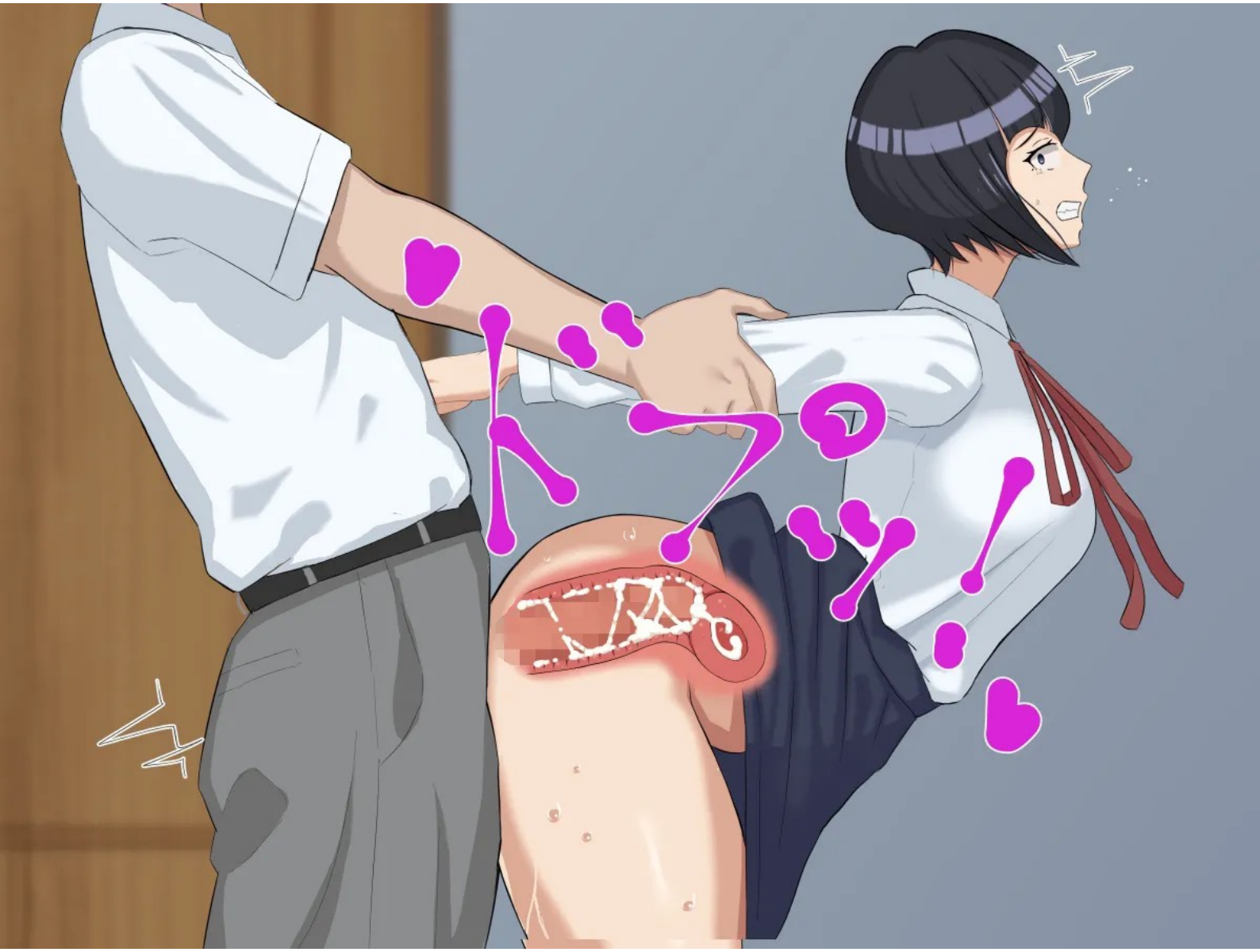

…っ
クッサ…なんで私がこんなこと…最低…
こんなことって…自分がやったことじゃないか
自分がやったことなんだから、自分で責任を取らないとね？
…キモ…なんでこんな人のを…っ！
そう言い、彼女は俺の先端を己の舌でちろりと舐めた。
ムワ…

んぐっ！？うう～～～っ！
ああ～～～っ！
いいね・・これだよ・・ナツミちゃんの喉気持ちいいよ・・・！
やっぱり使えるものはなんでも使わないとね・・・！
下腹部に当たる彼女の前髪の感覚が心地いい。
亀頭に感じる上顎の硬い感覚と、柔らかな舌の感覚
密着した部分に空気が入り込む淫靡な水音が
俺の興奮をさらに加速させていく。
ズリュッ！


んぅ！？
んぐぅぅぅ～～～～っ！
うあああっ・・・！
トプッ！


んぐっ…げぼっ…おえっ…！
はぁ…はぁ…はぁ…っ
あぁ…はぁ…
あぁ～気持ちよかったよ…ありがとねナツミちゃん…
あぁ…今僕の子種がキミの体内で蠢いているんだね…
…！？
うっ…くっ…うえっ…！
おえ…
ドロォ…

アフ…ン…


ドクッ!

ドロォ…♥